

事務事業評価表 平成22年度

政策 安全で快適な都市生活の充実
 施策 安全な暮らしの確保
 基本事業 快適で安らげる生活環境の充実

事業名 **葬斎場管理運営事業**

[5146]

部名	生活環境部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	市民生活課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 葬斎場
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 指定管理者が施設の維持管理・運営を適切に行い、利用者が安らぎをもって利用する。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の管理運営を指定管理者に委託する。
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	34,036	34,622	33,069	34,193
活動指標2	火葬件数	件	1,029	1,080	1,107	1,000
成果指標1	苦情件数	件	0	0	0	0
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	34,036	34,820	33,069	34,193
正職員人件費 (B)		千円	2,512	2,507	2,489	1,666
総事業費 (A) + (B)		千円	36,548	37,327	35,558	35,859

費用内訳	
21年度	委託料 33,069千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由
・
根拠は？

地方自治法第244条の2により設置する公の施設

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

葬斎場の利用者に対し安らぎと安全に利用してもらうことで上位貢献度が大きい。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由
・
根拠は？

利用者の心境に配慮し安らぎと安全に利用させることで成果は大きい。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

利用者の心境に配慮し安らぎと安全に利用させることで成果を向上することができる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由
・
根拠は？

指定管理者制度の導入により円滑に運営管理がされる。